

ADPISA 2026年度 シラバス

■ 基本情報

科目名	情報システムアーキテクト実践研究
科目番号	102
担当講師	宮川裕之、庄司敏浩、居駒幹夫
分類	必修
科目総時間	15
対面/OL 日数	1日

■ 科目の説明

授業の概要	ADPISAの各科目での学習を総括する科目である。受講者がプログラムで学んだことを自身の業務や組織に適用することを最終目標に、広義の情報システムに関連するチェンジの企画および一部試行を行い、その成果を発表する。「チェンジを推進するビジネスアナリシス」で策定したチェンジ計画をベースに、「情報システム学入門」で学んだ構造的視点（DIKS分類、ソシオテック・マトリクス等）をはじめ、各科目で習得した知識・手法を統合的に活用して、自組織の課題に対する提案を構築する。
特色とメリット	各科目で学んだ知識や手法を、受講者自身の業務という具体的な文脈の中で統合的に適用する点に特色がある。個別の科目では手法の理解にとどまりがちな学びを、実践への適用を通じて「使える力」へと転換する。講師および受講者相互のレビューにより、多様な視点からのフィードバックを得ることで、自身では気づきにくい構造的課題や改善の方向性を発見できる。
学習目標	・プログラムで学習した知識・手法を自組織の業務課題に適用し、チェンジの企画として具体化できる ・実践研究を通じて、今後現場での実践において進化していく「情報システムアーキテクト」の基礎を完成させる
受講の前提条件	「情報システム学入門」および「チェンジを推進するビジネスアナリシス」を履修済みであること。

■ 学習設計（内容と時間の対応）

回	学習内容	時間（分）	種別	備考
1日目 事前学習	「チェンジを推進するビジネスアナリシス」で策定したチェンジ計画をベースに、各科目の講師から示された要件に従い、自組織の業務課題への適用を進める。最終発表資料を、講師が指定する日程に従い作成・提出する。	510		
1日目	・最終発表 — 各受講者がチェンジの企画・試行の成果を発表し、講師・受講者相互で議論を行う ・講師講評・全体の振り返り	360	対面	
1日目 事後学習	AIチューターを用いて、ADPISAでの学び全体を振り返る。 (1) プログラムを通じて自身の中で最も変化した「ものの見方・考え方」は何かを言語化する (2) ISアーキテクトとして「できるようになったこと」と「まだ足りないと感じること」を整理する (3) 今後、自組織での実践や更なる学びにおいて取り組みたいテーマを言語化する	30	AIチューター	
合計		900		

■ 参考文献

参考文献・オンライン科目	
--------------	--